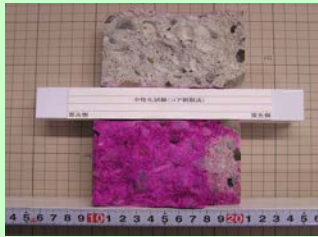


建築物耐震診断 調査項目一覧



(株)土木管理総合試験所

■ 鉄筋コンクリート造

外観調査(ひび割れ調査)	不同沈下量測定	柱の傾斜量測定
建物の内外に見られる変状状況を調査し、軸組図等に記入します。	レベルなどにより構造物の沈下量を測定します。	水準器またはさげふりを用いて柱の傾斜量を測定します。
		
クラックスケールによる測定	レベルによる不同沈下量測定	水準器による柱の傾斜測定
鉄筋探査	コア採取	コンクリートの中性化深さ試験
コア穿孔箇所選定の際に鉄筋位置を探査します。	湿式コアドリルを用いて、コンクリートコアを採取します。	コンクリート内の中性化深さを求めます。(コア表面法、コア割裂法、はつり法、ドリル法)
		
探査状況	採取状況	コア割裂法
圧縮強度試験	シュミットハンマー試験	柱・梁のはつり調査
採取したコアを用い端面整形した後、圧縮強度試験を行います。	表面硬度を測定し、強度を推定します。表面に仕上げ材がある場合には除去して行います。	鉄筋をはつり出し、鉄筋径、腐食状況、かぶり厚さ、中性化深さなどを調査します。
		
圧縮強度試験	仕上げ材除去後の測定状況	梁部かぶり厚測定状況

■ 鉄骨造

部材寸法、溶接サイズ、発錆状況等の確認	溶接部の超音波探傷試験	ボルトの締付力確認
部材寸法、溶接サイズ、発錆状況等を目視・スケール・ノギス等にて調査します。	溶接にきずがあるかどうか確認します。	所定の締め付け量を有しているかどうか確認します。
		
部材寸法測定状況	超音波探傷試験状況	締付力確認状況